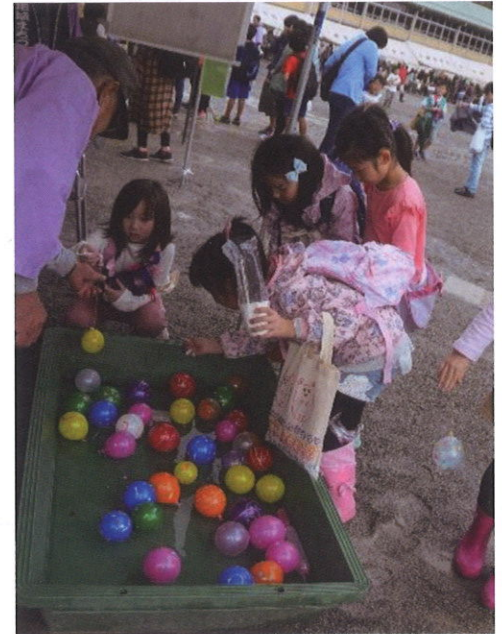




# 昭和まつり 2019

## 『まちづくり ひとつづくり 昭和まつり』

(スローガン:地域包括支援センターきよすみ)



# 昭和だより

<第20号>  
 発行:昭和地域まちづくり推進協議会  
 TEL/FAX: 028-624-0508  
 E-mail: syou\_com@outlook.com  
 昭和地域コミュニティセンター内

↑「昭和まつり 2019」のようす。10月19日(土) 昭和小学校にて <写真提供:昭和小 PTA 広報部>

### <昭和まつり協賛>

- 昭和小学校長
- 昭和小PTA会長
- JAうつのみや
- 栃木銀行星が丘出張所
- 塚田歯科医院
- 吉田表具内装店
- 虎屋本店
- 藤田園
- マスキン戸祭元町店
- パネッテリアヴィヴォ
- サンユー戸祭台店
- 牛々亭
- フライングガーデン
- 江戸一寿司店
- 夢酒房かりん
- 幸麵
- 下野農園
- 喫茶とちの木
- しんせいセレモニー
- ホテル丸治
- 元重建設
- 橋本デンキ販売
- グリーントラストうつのみや
- 宇都宮市消防局
- 市子ども未来課
- 市みんなでまちづくり課
- 老人クラブ連絡協議会長
- 子ども会育成会連絡協議会長
- 昭和小こどもの家代表
- まちづくり推進協議会長
- コミセン管理運営委員長
- 昭和まつり実行委員長

(順不同敬称略)

10月19日(土) 昭和小学校にて第17回昭和まつりを開催いたしました。  
 たくさんの方のご来場、ご協力並びにご協賛を頂きありがとうございました。

(実行委員会一同)





まちづくり懇談会開催



宇都宮市と昭和地域まちづくり推進協議会、昭和地区連合自治会共同主催の『まちづくり懇談会（昭和地区）』が、令和元年9月20日（金）、昭和小学校のランチルームで開催されました。昭和地域でのまちづくり懇談会は、平成29年につづいて今回が4回目になります。

市からは市長はじめ総合政策部長や担当職員など7名の、地域からは23名の出席者がありました。地域代表意見が2題と自由討議の時間がありました。市から回答がありましたので、ご報告します。

■地域代表意見①（要旨）

「まちづくり組織の在り方について」

まちづくり推進協議会が市の方針に基づき組織されてから十数年が経つ。昭和地域でも平成15年に発足し、16年が経過した。各地域ではそれぞれの特色を生かして組織し、発展してきたものと思うが、市として地域まちづくり組織の現状についてどのように把握し、検証や評価をされているのかお伺いしたい。

■回答

【市長】（所管課…みんなでまちづくり課）

昭和地区の皆様には、日頃から地域内の各種団体の連携・協力のもと、「昭和まつり」をはじめとする地域活性化事業や日常における安全・安心につながる活動、将来を担う人材の育成などに、地域が一丸となって取り組まれており、御礼申し上げます。

「地域まちづくり組織」については、市民協働のまちづくりを推進するためのネットワーク組織として、平成13年度から、市内の全ての地区に設立を働きかけてきたところであり、その期待される役割は、地域の将来のまちづくりに向けて、地域の様々な意見をとりまとめ、隣接の形成を図るとともに、その実現に向けて、自治会をはじめ地域内の各種団体などが連携・協力のもと、地域の活性化や防犯・防災、高齢者の生活支援などのまちづくりの課題解決に取り組んでいくことである。

また、「地域まちづくり組織の事業内容や運営」については、各地区において歴史や都市部・農村部などの地理的要件、中核を担うまちづくり団体が異なることなどを背景に、地域の実状や特性に応じた組織形態や運営体制となっている。

まず、「地域まちづくり組織の現状把握など」については、組織の設立から10年以上が経過したことから、平成27年度に39地区の地域まちづくり組織と地区連合自治会の会長等を対象に、現状や課題等を把握するためのヒアリング調査を実施したところである。

この調査において、各地区の会長からは、「敬老会と地域文化祭など、目的別に実施していた事業を地域まつりとして一本化し同日開催することにより、事業内容の充実や効果的な運営ができた」「防犯パトロールなどを、自治会だけでなく、まちづくり推進協議会を構成する全ての団体が協力して実施することで、実施回数が増加や担い手不足の解消が図れた」「地区の歴史文化資産を活用したウォーキング大会の実施など、地域内連携の相乗効果として、新たなまちの魅力の再発見やまちおこしの気運が出てきた」などの意見が多くあり、各地区において各種団体が分野の垣根を越えて一体となって取り組むことにより特色あるまちづくりが推進されてきたものと評価している。

次に、「地域まちづくり組織の歩むべき方向性」については、将来に渡って、「住んでいて

宇都宮市上下水道指定工事店



宇都宮ヤマイチ株式会社

宇都宮市下戸祭1丁目9番5号 Tel:028-624-2552



協新電工(株)

宇都宮市戸祭元町10番15号

TEL 028-622-0774 (代)

FAX 028-627-4689

E-mail: kyosindenko@ace.ocn.ne.jp





よかったと思えるまち」となるよう人口減少や高齢化などの社会情勢の変化に伴い、ますます高度化・複雑化する地域課題への対応や、地域資源や特性を生かした魅力ある地域づくりの実践に向け、地区内の各種団体が連携協力をより一層深め、それぞれが持つ強みを発揮し合いながら、地域が一体となってまちづくりを推進していくことが望ましい姿であると考えている。今後とも、昭和地区の皆様との「市民協働によるまちづくり」へのご理解ご協力をお願いしたい。

■地域代表意見②(要旨)

「昭和地区の交通網について」

私たち昭和地区においては、戸祭元町への大型商業施設のオープンに続き、現在宇都宮北道路からのアクセス道路の整備が進められており、住宅地への車の流入や接続する道路への渋滞の激化などが予想されることから、その対策についてお伺いする。

1点目は、戸祭元町の商業施設から市道261号線を北上し、競輪場通りにぶつかる交差点(丸昌前)の渋滞である。渋滞の原因となるのが、交差点に右折専用レーンがないことで、信号が青でも前方から来る直進車が途切れないことで、わずかに1台しか進むことが出来ないこともあり、競輪場通りが渋滞しているときは、左折車が進めず渋滞に拍車をかけている。道路の拡幅や右折車両の規制など、何らかの対策を

講じることはできないのか。

2点目は、北道路からのアクセス道路の整備に伴う、当地区住宅街への車の流入による交通事故の増加や住宅環境の悪化にかかる心配である。環状線や北道路から競輪場通りへの抜け道として、戸祭台通りとともに、ほさか整骨院から昭和地域コミュニティセンターの前を通り、丸昌前の交差点に抜ける道路においても交通量が増え、住宅地を高速で通過する自動車に、道路を横断する住民は恐怖さえ感じると訴えており、交通事故防止の対策を講じる必要があると感じている。

今後、市道160号線が接続されることにより、北道路からのアクセスが格段に向上し、昭和地区方面への交通量がさらに増加することが予想されることから、今後どのような対策を講じていただくことができるのかお伺いしたい。

3点目は地区内に残る狭隘道路についてである。昭和小学校の周辺地域においては、かつての集落の佇まいを今に残し、当時をしのぶ景観として貴重なものもある反面、狭い路地に流入してくる車も増加している。本地区には昭和小学校のほかにも、星が丘中学校や附属小中学校など、多くの児童・生徒が朝に夕にと行き来し、また高齢者も多く居住する地区である。

地域の住民が安全で安心して暮らしていくことができるよう道路環境の改善や様々な安全対策を講じていただけるよう切にお願いするものである。

■回答

【市長】(所管課：技術監理課・道路建設課・道路保全課・生活安心課)

昭和地区は、県庁をはじめ税務署など多くの官庁が立地する歴史のある地域であり、「土地区画整理事業」により整然と街並みが整理された箇所があるものの、昔ながらの住宅地が残り狭隘道路が多い状況でもある。当地区の幹線道路は、「韓輪場通り」をはじめとした都市計画道路と「星が丘通り」や「土地区画整理事業」で整備した道路により道路のネットワークを構成している。そのうち「競輪場通り」は、国道4号と国道119号の2路線を接続する重要な路線であり、慢性的な渋滞解消を図るため、県と市が連携して4車線化を目指すこととした。

まず、ご質問1の「競輪場通り」の「丸昌前交差点」「すき家前交差点」の2か所の交差点については、地域住民の皆様をはじめ市民の皆様が日常的に利用する大変重要な交差点と認識している。この交差点周辺の抜本的な交通渋滞解消には、「競輪場通り」の4車線化に併せた交差点改良が必要であるが、4車線化には用地取得や大規模な工事など多くの費用と時間を要するものと考えており、右折レーンの整備についても、土地の確保などの課題が多く、当面は整備が難しい状況であることをご理解いただきたい。それまでの間は、交通管理者である警察と協議の上、信号機の制御を行う等の対応が必要であると考

株式会社スキット

### 情報モラル講演

スマホやネット上のトラブル、ネット依存などの危険性や脅威を知り、ネット・スマホ社会を安全安心に！親子で学べる講演を行います。

TEL:028-688-0760 MAIL:edu@schit.co.jp



**KYOWA**  
協和測量設計株式会社

測量・建設コンサルタント・補償コンサルタント

〒320-0053 宇都宮市戸祭町3018番地6  
TEL. 028-624-1111代 FAX. 028-624-8188





また今回、ご意見をいただいた右折禁止の交通規制については、渋滞時において、左折車及び直進車の走行のみとなり、後続車の滞留がなくなることから、交通の円滑化に一定の効果があるものと考えられるが、右折を規制することによる他路線への影響など慎重に検討する必要があるものと考えている。このようなことから、まずは、信号機の制御について、地域の皆様とともに検討を進めながら、その結果を踏まえて、市として速やかに警察と具体的な協議を行っていく。「星が丘通り」のヨークベニマル前の交差点の交通渋滞解消については、大幅な交差点改良が必要であり、時間がかかるものと考えられることから、それまでの対策として、信号機の制御や狭隙道路への時間帯車両進入禁止等の交通規制など、地域の皆様とともに検討を進めながら、皆様の合意が得られた場合には、市として速やかに交通管理者である警察と具体的な協議を行っていく。

次に、ご質問2の「戸祭台通り」や「昭和地域コミセン西側の市道」については、現在、両側に歩道が整備されており、40キロの速度制限や、交差点部などにおいては信号機や横断歩道が設置されている道路である。

これらの道路は、北道路と市道160号線が接続されることにより、今後、ますます利用が増えていくものと認識している。

そのためドライバーに対して、速度超過に対する注意喚起につながる路面標示や看板の設置など、迅速に対応が可能な対策について

地域の皆様のご意見をいただきながら検討するとともに、速度違反や横断歩道における一時停止違反などが見受けられる場合は、警察に対して取締りの強化を要望していきたい。

最後に、ご質問3の「狭隙道路の改修」であるが、周辺は住宅密集地であるため、道路の拡幅整備については地権者の協力が必要であることから、早期の整備は難しいものと考えられる。当地区における対策としては、車両同士がスムーズに行き違いを行うことができるように、待避所を整備する方法が考えられるが、部分的に土地の提供の協力が必要であることから、地域の皆様や沿線の地権者と協力しながら、交通環境の改善に向けて取り組んでいきたい。また、通学路などにおける時間帯車両進入禁止等の交通規制による対策も考えられるため、今後は地域の皆様とともに検討を進め、合意が得られた場合には、市として警察と具体的な協議を行っていく。

今後とも、昭和地区の交通環境の改善や道路の安全対策について、地域の皆様と密接に連携を深めながら様々な取組を検討していきたい。

※市の回答は原文のまま掲載いたしました。尚、紙面の都合上、今号では前半の「地域代表意見」を掲載、後半の「自由討議」につきましては、次号にてご報告いたします。

(広報誌発行事業事務局)

伝言板

コミセンからのお知らせ

エレベーター設置工事に伴う長期休館のため、地域の皆様には大変ご不便をおかけしております。現在、供用再開に向けて、貸館業務ならびに自主講座の準備を進めております。

尚、令和2年度の講座受付は5月25・26日、貸館申し込み受付は5月28・29日、また、貸館業務の開始は6月1日を予定しております。詳細は別途お知らせしますので宜しくお願い致します。



↑ コミセン工事中 (2020.2.19 現在)

昭和地域まちづくり推進協議会  
構成団体

- 自治会
- 社会福祉協議会
- 交通安全推進協議会
- 民生委員・児童委員協議会
- 子ども会育成会連絡協議会
- 老人クラブ連絡協議会
- 体育協会
- 自主防災会
- 昭和小子ども家
- 釜川昭和ライン愛護会
- 星が丘中学校PTA
- 昭和小学校PTA
- 昭和小学校歴代PTA会長会
- 県庁前交番連絡協議会
- 宇都宮市消防団第1分団
- 宇都宮市消防団第3分団
- (部会)
- コミセン管理運営委員会
- リサイクル推進部会
- 防犯パトロール隊

順不同敬称略